

姫路市入札監視会議 議事概要（平成26年度第1回）

1 日時

平成26年8月27日（水） 午後2時から午後3時45分まで

2 場所

姫路市役所 本館10階 第3会議室

3 出席者

（委員）市川委員長 秋本委員 永井委員 井上委員

（姫路市）甲良財政局長 三木財務部長 松本契約課長 他契約課2名

4 概要

(1) 建設工事発注状況等の説明

平成26年1月1日から平成26年6月30日までの間の入札及び契約手続の運用状況並びに制度改正等について事務局から報告。

<制度改正の概要>

ア 姫路市低入札価格調査制度試行要綱（平成26年4月1日改正）

低入札価格調査制度の適用対象工事を変更（変更前：予定価格3億円以上の建設工事、変更後：予定価格5億円以上の建設工事）

イ 姫路市総合評価競争入札試行要綱（平成26年4月1日改正）

評価値の算出方式として、新たに維持管理費等の「その他コスト」を評価する方式を導入

ウ 姫路市入札監視会議要綱（平成26年4月1日改正）

工事の入札及び契約手続に関して、市長が必要と認める事項について、市長に意見の具申を行うことを会議の所掌事務に追加

エ 姫路市公共工事の入札及び契約過程に係る苦情処理要綱（平成26年4月1日改正）

資格制限又は指名停止を受けている間にあっては一次苦情申立てができないとする規定を削除

オ 姫路市契約事務取扱要綱（平成26年4月1日改正）

平成26年4月1日から業者登録申請及び格付申請を年度途中でも行えるよう取扱いを変更したことに伴い、建設工事及び建設関連コンサルタントの業種に付す格付は、同一年度に1回限り行うものとする規定を追加
カ 姫路市が行う建設工事等の契約からの暴力団排除に関する要綱（平成26年1月1日改正）

「制限付一般競争入札共通事項について（工事）」（平成26年1月1日改正）

契約の相手方及び下請負人（一次下請以降の全ての下請負人を含む。）から暴力団排除に関する誓約書を契約締結時及び下請負人の決定後直ちに提出するよう義務付け

キ 姫路市契約規則等に規定する書類の様式に関する要綱（平成26年1月1日改正）

ク 姫路市契約規則等に規定する書類の様式に関する要綱（平成26年4月1日改正）

契約解除に伴う前払金の返還に対する利息の率を変更（変更前：年3.0%、変更後：年2.9%）

ケ 最低制限価格等の算定方法の見直し（平成26年4月1日改正）

【主な質問・意見】

特になし

(2) 審議対象工事の抽出結果の報告

審議対象工事の抽出を行う委員に指定されていた秋本委員から、抽出結果を報告。

<抽出の概要>

- ・入札方式別に審議対象工事を無作為に抽出
- ・制限付一般競争入札（総合評価）については、全2件中1件を抽出
- ・制限付一般競争入札（価格競争）については、全73件中2件を抽出
（内訳：土木・鋼構造・ほ装工事から1件、建築・その他工事から1件）
- ・指名競争入札について、全103件中4件を抽出
（内訳：うち土木・鋼構造・ほ装工事から2件、建築工事から1件、その他工事から1件）

(3) 抽出工事の説明及び審議

抽出された工事について審議。

ア 制限付一般競争入札（総合評価）

（仮称）新中部衛生センター処理棟新設工事

【主な質問・意見】

委員：ランニングコストについて、7年経ってみて予想と結果が大きく異なる場合の補償は。

事務局：実際に稼働してから7年間で検証するのではなく、工期内に検証運転を行い、技術資料のランニングコストとの差額については違約金を請求する方法をとっている。

委員：違約金は応札金額の減額ということによいか。

事務局：相殺することになる。

委員：合格者が1者だけで他の2者は不合格なので、ランニングコストに差があっても、他の業者なら7年間のランニングコストがどうだったかという話はできないか。

事務局：汚泥は脱水して含水率70%以下にし、最終的には市の焼却施設で燃やし、汚水は希釈して下水道へ放流するという新進の処理方式の施設である。汚泥脱水機が補助金の対象となっているため普及が広まっているが、まだ大手のプラントメーカーでも実績がなく、入札参加者の3者の中では落札業者の1者のみの実績を有していると認識している。実績要件は他都市の入札参加に当然必要とされるので、他の2者は同じ処理方式の設備の納入実績を得るために、予想より低い金額で応札したと推測される。

委員：失格値は工事費とランニングコストの両方に設定しているのか。

事務局：工事費のみに失格値を設定している。予定価格5億円以上の建設工事については、調査最低制限価格を設定しており、これが失格値になる。履行できるかどうかは調査しても限界があるので、ダンピング受注を排除するために失格値を設けて、一律に失格にしている。

委員：ランニングコストにかなり開きがあるが、ランニングコストを安くしたら、品質確保ができないということはないのか。

事務局：メーカー毎に使用する薬品も違い、技術提案も違う。ランニングコストについては、検証運転の中で実証をして、違約金という

形で担保している。

イ 制限付一般競争入札（価格競争）

①姫路市立高浜幼稚園運動場整備工事

【主な質問・意見】

委員： 高浜小校区だけCランクを参加させている理由は。

事務局： 公表している姫路市建設工事等入札参加者選定要綱で参加者の標準的な基準について規定している。選定基準としては、第2条第2号で発注金額が発注標準金額に対応するランクに格付けされている者であることと連続する2のランクに格付けされている者であることとしている。今回の場合は、BCDの3ランクが参加可能で、BCかCDとなるが、金額に合わせて予定価格が1,000万円を超えているためBランクを基準に設定している。2ランクにまたがるため、同じ小学校区の業者はCランクも参加させ、概ね資格者が20者以上になるような形で参加資格を設定し、内部の審査機関で審査している。

②大津中学校特別教室棟車いす用階段昇降機設置工事

【主な質問・意見】

委員： 入札は3者のみだが、参加可能業者は20者近くあるのか。

事務局： 46者ある。

委員： そんなにあるのに3者のみか。

事務局： 他都市ほど厳しい状況ではないが、姫路市でも入札不調はあり、特に建築工事では消費税増税に伴う駆け込み需要の関係で、人手不足により敬遠されることが非常に多かった。ただ、姫路市の場合は建設業者が多いため、落札業者がないとか不調が続くといった他都市ほど深刻な状況はなかったが、民間の需要が多くあるため、建設業者も工事を選んでいる状況である。最低制限価格未満で無効となっているので、予定価格が不適切ということではなく、既製の専門メーカーに製作を依頼して設置する階段設置工事なので、外注部分が多く、昇降機自体の経費が掛かってしまい、純然たる建築工事ではないため敬遠されたのではないかと推測している。

ウ 指名競争入札

①坊勢島20号線外1路線舗装改良工事

【主な質問・意見】

特になし

②（北部）恒屋地内里道舗装新設工事

【主な質問・意見】

委員： 今回の最低制限価格はいくらか。

事務局： 千円単位で最低制限価格を設定しており、2,997,000円である。
舗装工事は積算が容易であり、資材の単価も公表されており、また、最低制限価格の算定式も公表されているので、抽選が非常に増えている。

委員： 同じ金額になっている状況は異常ではないということか。

事務局： 舗装工事では50者以上参加対象者がでてきて、最近で一番多い場合は、30者で抽選になっている。

③農業振興センター養液栽培温室屋根張替工事

【主な質問・意見】

特になし

④手柄山中央公園駐車場周辺植栽工事

【主な質問・意見】

特になし

(4) 入札参加資格制限の措置状況

平成26年1月1日から平成26年6月30日までに入札参加資格制限措置の状況について、事務局から報告。（措置業者なし）

【主な質問・意見】

特になし

(5) 指名停止の措置状況

平成26年1月1日から平成26年6月30日までに指名停止措置を行った延28者について、事務局から報告。

【主な質問・意見】

特になし

(6) 低入札価格調査

平成26年1月1日から平成26年6月30日までに行った低入札価格調査1件について事務局から報告。

【主な質問・意見】

特になし

(7) 苦情処理要綱に基づく苦情処理

苦情処理案件及び再苦情処理案件について、事務局から報告。(苦情処理案件なし。再苦情処理案件なし。)

【主な質問・意見】

特になし

5 その他

(1) 次回会議の審議対象工事の抽出委員について

永井委員に決定。

(2) 次回の定例会議の開催について

次回の定例会議は、平成27年2月に開催することに決定。